



私たちは環境と福祉を考え、健全なモーター・ライフを応援しています。

Market - Column

若者たちの“大都市離れ”現象

学校に植えられている桜は、ほとんどがソメイヨシノだそうです。これはちょうど入学式の頃に、いっせいに花を咲かせてくれるからです。

この季節、とくに若い人たちにとっては、新しい出発を

迎える時季でもあります。進学、就職、はじめてのひとり暮らし。ところが最近、若い人たちの意識や行動が、大きく変化しているようなのです。



ひと言でいうと、若者の“大都市離れ”とでもいふべき現象です。

雇用情勢がいくら落ち着きを取り戻すなか、10代や20代前半の失業率は依然として高いのが現状。こんななか若者の地元定着率が上昇しています。

国勢調査によると、県境を越えての人口移動は、大きく減少。かつては進学や就職で、多くの若者が都市に引っ越したのですが、最近は地元志向がかなり強まっているようです。

原因はいくつか考えられます。フリーターの増加で収入が減り、実家にいる方が暮らしやすい。少子化の影響で、親も子どもを離れたがらない。都会暮らしは魅力的だという価値観に、変化が起きていることもあるでしょう。

こうして県境を越えた人口移動は減り、逆に同一県内での移動が増えています。

若者が地元に着すれば、地域の活性化に大きく貢献するだろうという期待がかかります。若くて優秀な人材の確保は、地域の企業にとって大きな課題。そのチャンスが増えたともいえるのです。

でも、素直に安心ばかりもできません。ただでさえ若者の失業率が高いうえ、これまでは大都市にでていった若者が地元にとどまり、一層地域の失業率が上昇する危険性もあります。親も企業も地域も、さて、どんな花を咲かせてくれるのかと期待しているのですが。

2月の自動車月間販売台数

中古車は登録ベース

新車	総合計	登録車合計			軽自動車合計
		普通乗用車	小型乗用車		
販売台数(台)	535,223	361,779	124,520	187,432	173,444
前年比(%)	101.8	98.4	198.3	80.2	109.4
中古車	総合計	普通乗用車			小型貨物
		普通乗用車	小型乗用車	普通貨物車	
登録台数(台)	430,303	162,545	209,154	17,866	29,117
前年比(%)	99	104.3	94.2	118.6	100.8
輸入車	総合計	外国メーカー	逆輸入 出展		
			逆輸入	出展	
販売台数(台)	20,853	17,548	3,065	新車・中古車は日本自動車販売協会連合会	
前年比(%)	101.3	95	164.7	輸入車は日本自動車輸入組合	

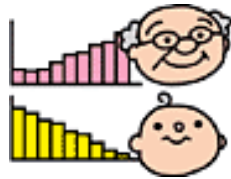
## 運転免許保有者に変化 高齢者は増加、若者は減少

65歳以上の運転免許証保有者が増え続けています。その一方、若者の運転免許証保有者は減少していることが明らかになりました。

昨年未現在の警察庁のまとめによると、運転免許証を持っている高齢者は全国で879万1045人に上り、24歳以下の若者の保有者798万5592人を初めて上回りました。

自動車や二輪車(原付き含む)の運転免許証保有者の総数は、過去最多の7746万7729人。16歳以上の1.4人に1人が免許を持っていることになりました。

なかでも高齢者全体に占める免許保有者の割合は、10年前の23.3%から36.0%に上昇。高齢者が原因をつかった人身事故も、この10年間で約2.8倍に増えています。



## 自動車盗難が急増 損保各社は困惑

自動車盗難の増加が、損害保険各社を窮地に立たせています。自動車オーナーは盗難などの車両被害に備え、車両保険を掛けていますが、近年その支払額が急増。10年前に比べると3.5倍ほどに達し、損保各社の収益を脅かしています。

警察庁のまとめによると、自動車盗難件数は1998年が3万6000件、99年が4万3000件、00年が5万6000件、01年が6万3000件と年々増えつづけてきました。02年には6万2700件とやや減ったものの、依然として多いのは事実。

このまま状況が続けば、保険料アップは必至。こうなると車両保険をかけない自動車も増えることにもなりかねず、事態は深刻化しています。

## チャイルドシートを再利用で着用率向上を



自動車に取り付けるチャイルドシートを再利用する仕組みづくりが、兵庫県三木市の三木市ボランティアセンターなどを中心に進められています。

6歳未満のこどもが乗車する際に

は、着用が義務付けられているシートは子どもの成長に合わせて3種類が設定されています。そのため、頻繁に買い替えが必要となり、経済的負担が大きいとの声があります。

同センターは負担軽減に加え、着用率のアップにもつながり、総合的な子育て支援につなげたい考えだそうです。

## NAGOYAオートトレンド 2004

会場:ポートメッセなごや

会期:3月26日~28日

1月の東京オートサロン、2月の大阪オートメッセに続いて、3月は名古屋オートトレンドが開催されます。ドレスアップカーやチューニングカー、輸入製品などがポートメッセなごや(名古屋国際展示場)で3日間にわたって展示されます。

## キャンピングカー & RV フェスティバル 2004 in Hiroshima

会場:広島市中小企業会館  
総合展示館

会期:3月27日・28日

日本RV協会が主催する中国四国地方最大級のキャンピングカーイベント。屋内会場と隣接する屋外会場を使用し、全国から70台を超える国産・輸入キャンピングカーと国内自動車メーカーのRV車を集めて展示します。



## 第22回 '04 モータ技術展

会場:幕張メッセ

会期:4月21日~23日

民生用から産業用までのモーターに関する専門技術展です。小形・精密モーターを中心に各種モーターやアクチュエータ、材料と制御に関する実用技術を一堂に集めています。

同展は開発成果の普及、メーカーとユーザの技術情報交流の促進などを目的に開催される、日本で唯一の専門技術展といえます。

## この人に聞く 特別インタビュー企画 9秒台にふれた男・伊東浩司 (4)

伊東浩司：1970年神戸市生まれ。陸上短距離のホープとして世界選手権5度、オリンピック3度出場。98年、10秒00(100m)のアジア記録樹立。00年現役引退。01年4月から甲南大学専任講師・陸上部コーチ。著書『疾風になりたい「9秒台」に触れた男の伝言』(出版芸術社)。

甲南大学の教員として日中は授業(保健体育)を行い、夕方5時から8時まで六甲アイランド(神戸市東灘区)のグラウンドで陸上部のコーチを務める。その生活を「毎日が精一杯、お互いに勉強です」と語る。

**FS 指導者としての喜びは、**

伊東 喜びですか。うーん、あまりありません。僕は欲深いのですから。一瞬、喜びがあっても、すぐに次へと気持ちが向かうんです。喜びを分かちあうのがヘタなんでしょうね。



女の子たちは冷たいといって、泣きますよ。

**FS 母校の陸上部と甲南大の陸上部では、かなりカラーが違うでしょう。**

伊東 東海大時代は陸上を中心。合宿生活で、授業のときも含め一日中ジャージ姿でした。でも、甲南は違います。ここはスポーツ校ではありませんから。

ただし高跳びで高校時代に日本一になった子がいます。彼女には厳しく接しています。ところが性格のいい子で、それが逆の意味で成績にでてしまう。一人で大会にいくと跳べるのに、部員の応援があると同じ高さが飛べないんです。気持ちの問題です。

**FS 気持ちという面で、なにか独自の指導法は？**

伊東 陸上といってもさまざまな競技があります。でも、僕は選手たちに一通り全部の競技をさせます。そうすることで、たとえば高跳びの1m75がどれほど高いかの理解できます。応援に際しても、どういう雰囲気をつくれればいいのか、自ずとわかってきます。

**FS 競技生活にはスランプに陥るときもあると思いますが、そういうときは、**

伊東 スランプは自分ではまっっていくものです。ついスパイクや練習など、環境や他人にその原因を求めがちですが、よく考えれば食べ物や睡眠など自己管理ができていない場合が多いんです。

**FS 最後に、現役生活で最も印象に残っている競技は、**

伊東 高校三年のときの沖縄国体です。400mで46秒52の高校新を記録。これ以上はやれないほど猛練習をして、ついに手にした高校ナンバーワンでした。あの頃、仲間と一緒にやってこれたことは、いまもいい思い出として残っています。(おわり)

### 信頼できるスタッフを派遣

神戸発の人材派遣会社セッテソーニは、自動車ディーラーを中心にスタッフの派遣を行っています。お気軽にご相談ください。スタッフ応募も受付中！

#### セッテ ソーニ株式会社

神戸市中央区京町79番地 日本ビルヂング3階301号  
Tel 078-331-7100 Fax 078-331-7102  
<http://www.settesogni.co.jp/>

### 事業の立ち上げをサポート

「何かを始めたい！」とお考えのあなたを応援！NPO活動や運送事業、建設業、風俗業などを中心に、私たちは事業の立ち上げのご相談を承っています。まずは、お気軽に担当までご連絡下さい。

#### 森本・藤本合同行政書士事務所

担当：小井(コイ) 電話 078-453-3335  
e-mail [info@morimotozimu.co.jp](mailto:info@morimotozimu.co.jp)

### 編集後記

自動車の盗難が多発。損保各社の収益にも大きく影響を与えるほどで、オートバックスなどでも盗難防止関連商品に人気が集まっているそうです。見つからなければ何をやってもいいという風潮があって、いやいや、ずいぶんタガが緩んでいるのだと憤り半分、諦め半分。まあ、大所高所から論じるよりも、まずは「人ふり見て我がふり直せ」ということなのでしょう。(FS)

### 発行 / 森本・藤本合同行政書士事務所

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町33  
兵庫陸運支局西隣(兵庫県自動車会館2階)  
Tel.078-453-3322 Fax.078-453-3046  
HP. <http://106951.com>